本校生徒はスマート型？

体力テストの結果

昨年の末大阪市内の全高校一斉に体力テストが行はれたが、この程本校の結果が体育教官の努力により明らかにされた。

ここに本校の平均と二十四年度の大阪市高校体力平均とを比較してみる（二十五年度は未統計）

まず男子について考えると、市の平均より身長五糎、体重五瓩、胸囲二糎程優れている。然しこれは身長、体重の割合に胸囲の狭いのを示している。言葉を変へて言えばスマート型？とも言えようが体格的に見てあまり自慢することではなさそうだ。

能力面では長距離十五秒、短距離は〇・三、〇・四秒早く跳力においては二十糎内外、投力では市の平均より十米近くも優れている。

これは本校では率ソフトボールの練習が盛んに行われている結果が如実に現われたとみるのが至当。ところでこれとは対象的なのは懸垂力でむしろ平均におとる傾向が表われているのは注目を要する。一方女子では身長、体重、胸囲とも大阪市の平均と殆ど変りなく、能力の点でも十六才の平均が長距離十七秒、短距離〇・五秒、跳力三十二糎、投力五・五米、懸垂力一・五回共に市の平均より勝っている程度で特に目立った所は見当らない。

結局、諸設備を有効に利用している男子は相当に良い記録が表われているが比較的利用率の少い女子は案外記録が出てない事が分る。

この記録について体育科の島田先生は次の如く語られた。

比較的優秀な記録が出たので、教育者の立場として非常に嬉しい。更に良い記録を出すためには正課の体育だけではだめで、個人個人、てい鉄棒もやがて出来ることだし平素基本的能力をのばすよう運動に親しんで欲しい。就中女子は運動に無関心な体操が強いられ勝ちその区別としての体力を増す傾向がないでもないが、社会に出た時また日常生活においても体力を持つておく事が不可欠な一条件ではないでしょうか。なお女子の懸垂力の時、てい鉄棒がなく平行棒を使用したため不利であつた。

24年度大阪市高校平均

種目 ＼ 年令	16	17	18
身長	156·3 152·8	158·6 151·7	162·3 152·8
体重	42·0kg 46·8	50·2 47·3	52·1 48·1
胸囲	75·8cm 76·7	78·0 77·8	79·9 78·4
脈膊数	20·5回 24·6	20·5 26·0	20·0 25·9
走力 長距離	518秒 308	505 303	505 304
走力 短距離	15·3 18·3	14·7 18·0	14·5 18·4
跳力	3·93m 3·03	4·16 3·11	4·30 3·14
投力	42·9m 21·3m	44·9 21·9	46·3 2[illegible]·1
懸垂力	5·6回 9·7	6·8 9·7	7·4 10·1

25年度高津高校平均

種目 ＼ 年令	16	17	18
身長	161·5cm 153·1	164·2 155·9	165·8 154·9
体重	61·3kg 46·3	53·6 47·6	52·3 48·3
胸囲	77·7cm 76·4	79·4 77·4	81·2 80·1
脈膊数	13·3回 18·7	17·2 25·4	19·1 23·7
走力 長距離	495秒 291	490 302	491 295
走力 短距離	14·9秒 17·8	14·4 18·0	14·2 18·4
跳力	4·32m 3·35	4·35 3·09	4·41 3·30
投力	49·9m 26·8	53·3 22·3	52·9 22·8
懸垂力	6·0回 11·2	6·5 7·5	7·1 10·7

上欄の平均の各々は上の方が男子の平均
下の方が女子の平均である

卒業記念にバックル等

恒例の卒業記念品は去る十九日の職員会議において男子にはバックル、女子には帽章と決定した。

職員会議は大多数が男子なので女子の好みがわからないとか、もめたあげくバックル、バッチ等の案も出たが、本部総務の意見を参考にして結構で落ちついた。また値段の方はだいたい一個百二十円見当である。